

令和4年度 学校生活アンケート【集計結果】

※質問は上段が教職員、下段が生徒・保護者。7は、教職員のみ質問。

	質 問	教職員	生徒				保護者
			1年	2年	3年	全校	
1	学校教育目標を生徒が理解し生活できるよう指導している。 学校教育目標を理解し生活している。	3.5	2.9	3.0	3.1	3.0	2.9
2	学年・学級目標を生徒が理解し生活できるよう指導している。 学年・学級目標を理解し生活している。	3.6	3.1	3.3	3.2	3.2	3.0
3	生徒が充実した学校生活を送れるように努めている。 学校生活は楽しい。	3.9	3.4	3.3	3.6	3.4	3.3
4	生徒に将来の夢や目標がもてるよう指導している。 将来の夢や目標をもって生活している。	3.8	3.0	3.0	3.2	3.1	2.8
5	学級や学校の様子について、家庭との連携を図っている。 学級や学校の様子について、家庭で話をしている。	3.6	3.0	3.2	3.3	3.2	3.1
6	たよりやメール配信等で積極的に情報を発信している。 配布された手紙などを保護者にきちんと渡している。	2.9	3.2	3.3	3.4	3.3	3.1
7	授業において、ねらいやめあて、課題を提示し、まとめや振り返りを行っている。	3.6					
8	授業改善に努め、わかりやすく理解できるよう工夫している。 先生は、授業をわかりやすく理解できるよう工夫している。	3.8	3.5	3.4	3.4	3.4	3.0
9	教科の基礎的・基本的事項を理解できるよう取り組んだ。 授業を理解することができている。	3.8	3.1	3.0	3.2	3.1	2.8
10	難しい課題等にも、ねばりづよく取り組むよう指導している。 難しい課題等にも、ねばりづよく取り組んでいる。	3.6	2.9	2.9	3.1	3.0	2.7
11	家庭学習や宿題等をしっかり行えるよう指導したり、チェックを工夫したりしている。 家庭学習や宿題等をしっかり行っている。	3.4	3.0	3.2	3.2	3.2	2.9
12	評価方法を工夫し、適切に評価するよう取り組んでいる。 先生は、適切な評価・評定をしてくれている。	3.8	3.6	3.4	3.4	3.5	3.2
13	学校行事に積極的に参加し、達成感を味わえるよう取り組んだ。 学校行事に積極的に参加し、達成感を味わうことができた。	3.9	3.4	3.5	3.5	3.5	3.4
14	時間やルールなどを守って生活するよう様々な場面で指導している。 時間やルールなどを守って生活している。	3.8	3.4	3.6	3.5	3.5	3.2
15	身の回りの整理整頓ができるよう指導している。 身の回りの整理整頓ができている。	3.6	3.2	3.5	3.5	3.4	2.6
16	あいさつや返事、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。 あいさつや返事、場に応じた言葉遣いができている。	3.7	3.5	3.5	3.6	3.5	3.2
17	スマートフォン等の使い方やゲームについて指導するとともに、家庭への協力を仰いでいる。 スマートフォン等の使い方やゲームについて、約束をしっかり守っている。	3.4	3.2	3.3	3.5	3.3	2.6
18	相手の気持ちを考え、思いやりを持って生活できるよう指導している。 相手の気持ちを考え、思いやりを持って生活している。	3.8	3.5	3.5	3.7	3.5	3.2
19	悩みを相談しやすい環境づくりに努めている。 悩みを相談できる先生がいる。	3.9	2.9	3.0	2.9	3.0	2.9
20	生徒理解に努め、よりよい関係を築けるよう取り組んでいる。 友達や先生との関係は良好である。	3.8	3.3	3.4	3.5	3.4	3.2
21	治療勧告を適切に行っている。 健康診断の治療勧告をもとに、治療に行っている。	3.8	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5
22	健康や安全に気をつけて生活できるよう指導している。(感染症対策含め) 健康や安全に気をつけて生活している。(感染症対策含め)	3.8	3.7	3.6	3.7	3.7	3.4
23	学校の施設・設備が安全で使いやすいものになるよう、安全点検や修繕等を適宜行っている。 学校の施設・設備は安全で使いやすいものとなっている。	3.6	3.2	3.2	2.9	3.1	3.0
24	部活動を通して、技能・体力の向上や文化・芸術に親しめるよう積極的に指導した。 部活動に積極的に参加している。	3.4	3.4	3.6	3.0	3.3	3.2

令和4年度の総括

※評価は、4…そう思う 3…ややそう思う 2…あまりそう思わない 1…そう思わない の4段階。

【夢や目標等】

1, 2, 4の質問項目から、目標を意識できていない生徒も少なくない。これは、県学調などでも同様の結果であった。夢や目標を持つことが学力の向上につながることも含め、力を入れて指導していく必要がある。

【学力】

7～12の質問項目から、学力向上の研究を進める中で、授業改善に取り組んでいる。課題やまとめ、振り返り等の充実を図りながら、基礎基本の定着に努めている。ねばり強く取り組むことや家庭学習に課題はあるものの、職員全体で徹底していくことで、今後大きな成果が得られると考える。

【学校行事や生活】

3, 13～16の項目から、基本的な生活習慣が身につく、生活を充実できている生徒が多いことがわかる。学校行事の達成感を味わい、仲間と協力したり、責任をもって自分の役割を果たしたりする生徒も多くいた。学校生活が楽しいと感じる要因の1つにもなっている。

【生徒指導】

17～20の質問項目から、友人や先生とよい関係を築き生活できている生徒が多い。一方で、スマホの使い方や約束事には大きな課題があり、スマホ等によるトラブルも本校の課題となっている。また、相談体制を整え、未然防止、早期発見、早期解決につなげられるようにしていく。

【健康・安全等】

21～24の質問項目から、保健関係の治療勧告や感染症対策について、養護教諭を中心に全職員で協力して取り組むことができている。施設設備の点検をこまめに行い、破損しているものや危険性のあるものを早期に発見し、修繕や報告を随時行っている。